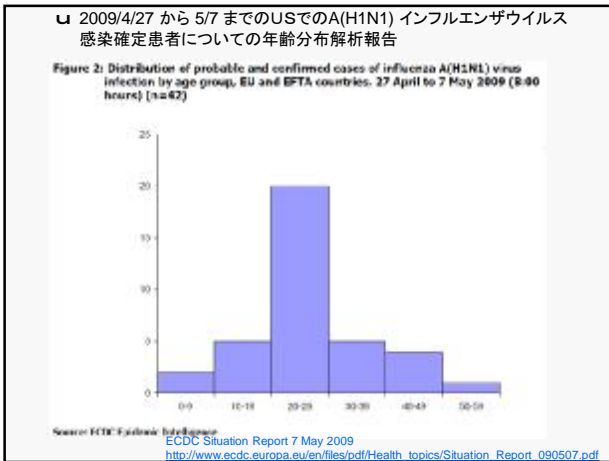
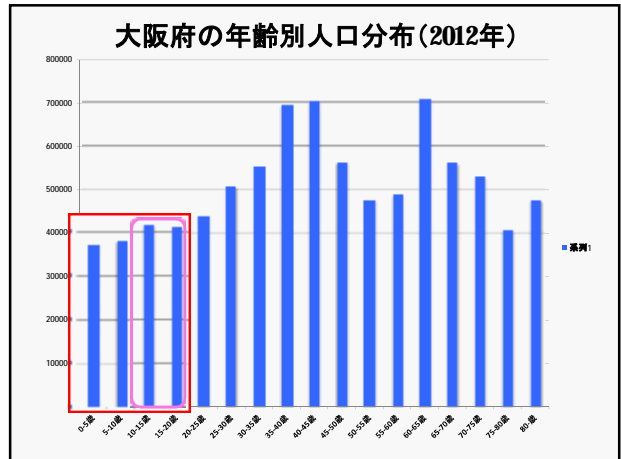


資料4

2013/09/05「第3回大阪府新型インフルエンザ等対策審議会」


## 小児科領域における 抗インフルエンザ薬について

独立行政法人労働者健康福祉機構 大阪労災病院小児科  
川村尚久



### Q: インフルエンザウイルス感染症の合併症は？

- 中耳炎 : 小児に多い
- 肺炎 : 小児・成人(特に老人)
- 脳炎・脳症 : 小児
- 熱性けいれん : 小児
- 筋炎・心筋炎 : 小児・成人
- 慢性疾患の悪化: 小児・成人
- その他



社団法人日本感染症学会提言  
～抗インフルエンザ薬の使用適応について(改訂版)～ 2011.3.1

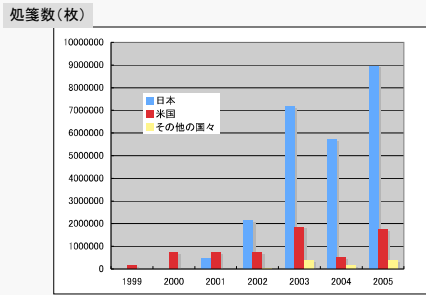
(参考) 各抗インフルエンザ薬の「小児等における使用上の注意」一覧

商品名	幼児(保育園児、小学生、乳児)	幼児	小児	18歳者
オセルタミビル (タミフル)	1歳未満の幼児(及び体瘦弱、新生児、乳児)に対する安全性は確立していない。	体重4.1kg未満の幼児(及び体瘦弱)は、		① 鼻は10分以内で患者による「口」は、初期に於いて効果の差を認めない。
ザナミビル (リレンザ)	幼児(保育園児、小学生、乳児)は、臨床データの不足に於ける安全性は確立していない。使用経験は少ない。			① 鼻は10分以内で患者による「口」は、初期に於いて効果の差を認めない。
ペリタミビル (イナビル)	幼児(保育園児、小学生)は、乳児に対する安全性は確立していない。使用経験は少ない。			① 鼻は10分以内で患者による「口」は、初期に於いて効果の差を認めない。

[http://www.kansensha.or.jp/influenza/pdf/110301talk\\_takemura.pdf](http://www.kansensha.or.jp/influenza/pdf/110301talk_takemura.pdf)



### タミフル使用状況



n 全世界の使用量のおよそ75%を日本が占めている  
 n アメリカと比べて小児への投与量は約13倍

### タミフル異常行動について

#### タミフル服用後の異常行動について (緊急安全性情報の発出の指示)

本剤(タミフル)の服用後、異常行動(興奮、不安、攻撃性、自傷、他害)が報告されています。本剤の服用後、異常行動が認められた場合は、直ちに医師の診察を受け、適切な処置を受けてください。

本剤の服用後、異常行動が認められた場合は、直ちに医師の診察を受け、適切な処置を受けてください。

本剤の服用後、異常行動が認められた場合は、直ちに医師の診察を受け、適切な処置を受けてください。

### リレンザの吸入 年齢別評価

#### リレンザ・年齢別吸入に対する印象

